

特集

町政あんない

情報コーナー

まなびすと

キラリ健康ナビ

わいわいプラザ



樽とタタン

学校帰りに毎日行った赤い樽のある喫茶店で、愛の不等や孤独、死後の世界やしもやけの治し方などについて、「タタン」と呼ばれた私が大人たちから学んだ9つの話。

中島京子 著 (新潮社)



児童書

きみがきなくなったら?

(3~5歳向け)

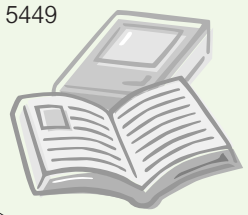
きみがやりたいことは、きみがきめるんだ。きみがやりたいことを、きみがやるんだ。きつと、できる！絵本作家・藤本ともひこが、毎年、卒園式で子どもたちに語りかけてきた言葉を絵本化。

藤本ともひこ文 (講談社)

5/1 図書室 休館のお知らせ

資料整理のため、5月1日(火)は、図書室をお休みします。5月2日(水)からは平常どおり利用できます。

問合せ 社会教育センター図書室 28・5449



4/28 おひさまのおはなし会

読書クラブおひさまの皆さんによる紙人形劇や手遊びを行います。とき 4月28日(土) 午前10時30分~ ところ 社会教育センター幼児遊戯室 対象 小学校低学年、幼児

4/21 ゆめっ子のおはなし会

とき 4月21日(土) 午後1時30分~ ところ 社会教育センター幼児遊戯室 対象 小学校低学年、幼児

問合せ いずれも、社会教育センター図書室 28・5449

豊山俳句クラブ

青山克己 選

折紙の中に春色見つけたり 水野真弓
陽だまりに幸せはこぶ福寿草 谷崎 琴
はて、さてと三日三晩の雪が降る 高木須磨子
七種や座りなれたる硬き椅子 田村多喜子
持てあますごろつとごろ寝太太根 坪井昭子
コンビニの灯ボツンと寒夜かな 杉浦みどり
風雪に耐へてしぼるる寒立馬 平手英信
立春の光ちらばる木立かな 小塚美枝
友禅を流すせせらぎ斑雪 岡島 齋
足音も影も尖りて寒の月 坪井径子
東雲の部屋は四角く凍つけり 青山とも子
灯の消されきらめきを増すオリオン座 山下敬太
居酒屋や車の上の雪だるま 石黒貴代子
悴みし指で結びし固結 青山克己

豊山歌壇

水野笑子 選

今年こそ又この言葉聞くたびに 安藤定岳
健康だから迎ふる朝 一柳千鶴子
甥夫婦と老親看取るこれからを 甥夫婦
幼孫は日毎智恵付きめざましく 井上とよは
周り癒せし笑ひの泉よ
新聞に愛知豊山我が名あり 木村和子
中日歌壇の何と親しき
動物も人も赤児は愛らしき 鈴木久子
大人は何故か醜さもあり
元朝の光の中で手を合はす 鈴木弘香
笑つて生きる私であれかし
日本一のビルより眼下を見渡せば 中澤芳子
大阪城もはるかにかすむ

編集後記

プロスキーヤーの三浦雄一郎さんは、世界七大陸全ての最高峰からのスキー滑降を成功させたことで有名である。五十四歳でその偉業を成し遂げた後、一転して目標を失い、不摂生な生活に陥ったそうである。高血圧や狭心症、糖尿病まで患った▼医者には「あと三年生きたらいいほう」とまで言われた頃、九十四歳だった父親の敬三さんはなんとモンブランを滑降するという計画を立てていた。触発された雄一郎さんは、一念発起。エベレストへの登頂を目標に掲げる▼足首や背中に重りをつけてひたすら歩いた。小さな山に登るのもままならなかった状態から、ついに七十歳でのエベレスト登頂を成し遂げた。病気は劇的に改善し、さらに七十五歳で二回目、八十歳で三回目の登頂を果たす▼本町は、今年度から二年をかけてまちづくりの新たな計画を定める。町の目指す将来像を定める総合計画と、土地利用などの方向性を定める都市計画マスタープランである。策定に際しては、町民討議会議などを通じて多くの町民の方々に参画していただく予定だ▼三浦さんは、成功を信じて進むためには、揺るぎない目標を定めることがエネルギーになるという。将来を選択し、豊かな未来を創造する。豊山という山の頂からの絶景を、町民の皆様と分かち合いたい。